

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日:2023年 12月 1日

事業所名:放課後等デイサービスビリーヴ

サービス種類:放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	学習室、プレイルーム、相談室等を分けている	はい…19票どちらともいえない2票わからない…1票十分な広さではないけれど、屋外でも活動していて楽しそう	人数や活動内容に応じて安全に配慮し、スペースを広く使用できるようにしていく
	2 職員の適切な配置	国の配置基準を満たした職員を配置している	はい:18票 わからない:4票	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	バリアフリー化しており、子どもたちにとって過ごしやすい環境の提供ができるよう配慮している	はい…21票 わからない…1票	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の清掃・消毒を行い、清潔に保っている	はい…清潔だと思う。子どもがリラックスして過ごせている	今後も継続していく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	積極的に行っている		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修を受けた		
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	本人・保護者のニーズの聞き取りを行い、日々の様子から計画を作成している		今後も継続していく
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	必要に応じて個別対応を実施し、集団活動に参加できるように作成している	はい…22票 今必要なことや継続していくことなど一緒に考えてもらっている。しっかりと子どもを見て必要な支援を行っていることが支援プログラムでよくわかる	今後も継続していく
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	本人・保護者のニーズをもとに、職員で会議をし、支援内容を設定している		今後も継続していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に沿った個別支援プログラムを毎月作成し、日々取り組んでいる	はい…21票 記入漏れ…1票	今後も継続していく
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	積極的に行っている		今後も継続していく
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	休日は時間が取れるので手段活動に重きを置いて支援している	はい…21票 わからない…1票 制作や外出などを楽しんでいる。長期休みの課外活動に大喜び。活動内容が豊富。	今後も継続していく
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	子どもたちが飽きないよう工夫している		今後も継続していく
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	時間によってはできない日もある		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	記録を記入しながら気づいたことは共有している		
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日記録をつけ、保護者との共有を行い、毎月ごとに全体的な評価を行っている		
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	計画は6か月ごと、モニタリングは毎月の全体評価に行っている			

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達管理責任者が主に参画し、必要に応じて他職員も加わっている		
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	受け入れをしていない		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	受け入れをしていない		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	主に保護者を得ており、学校との共有はない		
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	依頼を受けたことがない		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	積極的に行っている		
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	数回機会を設けている	はい…10票 いいえ…2票 わからない…2票 どちらともいえない…2票 交流はあったほうがいいのか、よくわからない	地域の祭りや餅つきに参加し交流の場を設けたが、当日にイベントがあることを知り前もって周知できていないため、事前に調べておく
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	実施していない		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に行っている	はい…21票 わからない…1票	契約時に支援の内容や利用者負担について、より丁寧な説明を心掛ける
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	サービス計画を渡すときに説明を行っている	はい…20票 どちらともいえない…2票 もっと話し合いたい	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	希望があれば相談に乗っている。職員からの見解等を送迎時に伝えたり、連絡帳に記入したりしている	はい…15票 いいえ…1票 わからない…4票 どちらともいえない…2票 今後子どものために必要な情報などあれば教えてほしい	
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	毎回の連絡帳、送迎時の引継ぎ等、必要に応じて個別面談を実施	はい…22票 いつもたくさんお話をさせていただいています。その日の様子が細かく書いてあり、子どもの様子がよくわかる	今後も継続していく
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	希望があれば個別に対応	はい…18票 毎回面談の提案ありがとうございます どちらともいえない…4票 アドバイスお願いします	今後も継続していく
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	年に1回開催している。今年はコロナウイルスの影響を考え、実施していない	いいえ…5票 活動を控えたのでちょうどいい どちらともいえない…3票 また保護者会が開かれるのを楽しみにしている	今後どのようにするか検討していく
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情相談窓口を設置し、対応をしている	はい…20票 わからない…2票	今後も継続していく
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	必要に応じて対応している	はい…21票 どちらともいえない…1票	今後も継続していく
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月会報を発行。インスタグラムやブログでも随時更新し発信している	はい…22票 月一のお便りがみんな楽しそう。毎月楽しみにしている	今後も継続していく
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	留意している	はい…21票 わからない…1票	今後も引き続き留意していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルは策定している。保護者の方には「言っただけだけではいつでもお見せできません」と伝えている	はい…16票 どちらともいえない…2票 いいえ…1票 わからない…3票	保護者への周知の仕方を検討していく
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	敷地内の避難訓練に参加している。	はい…12票 どちらともいえない…2票 わからない…8票	2か月に1度、防災の活動を取り入れていく
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年に数回行っている		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時に保護者への説明は行っているが、サービス計画には記載していない		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者の依頼により対応している		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットとして報告が上がった場合、報告書を作成し会議で取り上げている		今後も継続していく